



※2023.9 更新

# 2023年度 ELC 学習課題

English Learning Center

## ■ ELC 学習課題とは？

ELC が提供する各種英語学習プログラムから各自が選んで、授業外で取り組む課題です。

GLIP 英語科目を履修する場合は、課題に取り組むことで得るポイントが成績の一部に組み込まれます。

## ■ 課題対象者

・ GLIP 英語科目 英語 A1-A4 履修者

・ 専攻言語が英語の 1 年生

- 国際社会学部アフリカ・オセアニア地域を除く。但し、英語 A1-A4 を履修する場合は、ELC 学習課題に取り組む必要があります。

※2 年生以上で英語 A1-A4 を履修または、再履修する場合も、ELC 学習課題に取り組む必要があります。

※編入生と交換留学生は ELC 学習課題に取り組む必要はありません。

## ■ 課題と授業との関連

課題のポイントは、英語 A1-A4 の授業成績の 10%(春、秋学期)に含まれます。裏面にある学習プログラムを自由に組み合わせ、各学期ともに 10 ポイント分の学習をしてください。秋学期は、課題のポイントに加えて **12 月実施予定の TOEIC-IP(オンライン)LR のスコア**が授業成績の 10%に加味されます(LR&SW 両方受験必須)。

	1 年生	2 年生以上
春学期	10%(ELC 学習課題 10p のみ)	
秋学期	20%(ELC 学習課題 10p + TOEIC LR スコア 10p)	20%(ELC 学習課題 10p ×2)

《秋学期 TOEIC-IP LR スコア 10 ポイントの詳細》

※LR&SW の両方を必ず受験すること。片方のみの受験はポイントになりません。

TOEIC LR スコア	ポイント
800 点以上	10
750~799	9
700~749	8
650~699	7
600~649	6
550~599	5
500~549	4
499 点以下	3

### 【1 年生の TOEIC 受験について】

- ◆ 12/4(月)-12/8(金) オンライン実施  
\* 期間中、早めに受験完了してください。
- ◆ 必ず **SW、LR 両方**受験してください。  
\* 3 年次編入は 4 月受験した場合、12 月は SW のみ
- ◆ LR または SW 片方のみ受験の場合は、ポイントになりません。

## 【専攻語が英語の 1 年生への注意点】

専攻言語が英語の 1 年生・再履修者(国際社会学部アフリカ・オセアニア地域を除く)は、GLIP 英語科目の履修に関わらず、進級判定要素に含まれるため、春・秋学期ともに課題を達成(各 10 ポイント取得)し、12 月の TOEIC-LR&SW を受験してください。

## ■ ポイントの通知

- ・ ELC ポイントは、各学期、下記締め切り後に集計され、ELC から直接、授業担当教員に通知されます。
- ・ 英語 A の授業を同時に複数履修する場合は、それぞれの授業に同じポイント数が報告されます。

## ■ 学習期間

➤ **春学期 4/10(月) ~ 6/23(金) 23:00 締切**

➤ **秋学期 10/2(月) ~ 12/15(金) 23:00 締切**

\* 締切後の学習はポイントの対象外です。

締切後も各種学習プログラムは利用できます。

・ポイントは次学期、次年度に持ち越してできません。  
・締切直前はセッションの予約が取れなかったり、Moodle での提出が集中し、スムーズに提出できなかったりすることがあります。  
**計画的に学習に取り組んでください。**

## ■ ELC 学習課題の内容

下記の学習プログラムを自由に組み合わせ、各学期 10 ポイント分の学習をしてください。  
ELC 学習課題に取り組む前に、「ELC 利用登録申請書」を Moodle で提出してください。

### 【重要】

各学期に、Speaking Session か ELC Seminar に 1 回参加し、エッセイ・自己評価シートを提出&ポイント認定されること  
が必須。これを満たしていない場合、他の課題で得たポイントが全て無効になるので注意してください。

プログラム	学習課題とポイント
Speaking Session (SS)  SS または Seminar への参加 &エッセイ・自己評価シート提出 &ポイント認定が <b>必須</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SS 参加&amp;エッセイ(100-150 語)・自己評価シートを Moodle から提出し、<u>ポイント認定</u>されたら 1 ポイント。</li> <li>・各セッション (Regular, Academic, Business, Practical, Discussion) ごとに <u>1 週間で 1 ポイントが上限</u> (1 週間で合計最大 5p)。</li> <li>*Free session はポイント対象外</li> </ul>
ELC Seminar	ELC Seminar 参加&エッセイ(100-150 語)・自己評価シートを Moodle から提出し、 <u>ポイント認定</u> されたら 1 ポイント
[Moodle] Vocabulary Test	Moodle で語彙テストを受験。1 テスト 30 問で、満点で 1 ポイント *Quizlet で該当週の語彙を学習してからの受験を推奨。 *同じ週に B1.B2 両方のレベルを受験した場合でも、1 ポイントとしてカウント
[Moodle]※変更 News Review	Moodle にアップされた英文ニュースを読み、要約と感想(それぞれ 100-150 語)を英語で書き、Moodle から提出し、 <u>ポイント認定</u> されたら 1 ポイント(週 1 ポイントまで)。 *要約する際は、オリジナル記事の英文をそのままコピーしないよう(plagiarism)に注意。 <b>*SS の Discussion Session に参加した場合のみ、当該週の NR に提出可能</b>
[Moodle] Recording Task	Moodle 上の録音タスク提出し、 <u>ポイント認定</u> されたら 1 ポイント(セッションに参加しなくても提出できます)。 必ず指定されたディスカッションストラテジーを使用すること。
Criterion (e-Learning Writing Program) <a href="https://criterion.ets.org">https://criterion.ets.org</a>	エッセイを提出後、コンピューターによる自動判定スコアが 3 以上で 1 ポイント (エッセイが課題に沿った内容でない場合、スコアは無効) <b>ポイント対象外</b> *Criterion のアカウントとパスワードは、共に学籍番号を使用。
ATR CALL BRIX (e-Learning・語彙増強プログラム) <a href="https://atr-call.tufts.ac.jp">https://atr-call.tufts.ac.jp</a>	「TOEFL 究極単語 5000 一般語彙・学術語彙」を 20 BRIX(金と銀の BRIX)完了で 1 ポイント *ATR CALL BRIX のサイトは、大学のユーザアカウントとパスワード(青)でログイン。 (BRIX 数の確認等の詳細は『2023年度 ELC 利用ガイド』p.12 を確認)

\*各プログラムの詳細は、冊子『2023年度 ELC 利用ガイド』を参照。

\*ポイントが必要な場合は、指定の学習期間(表面参照)に課題に取り組む。学習期間終了後の学習はポイント対象外。

\*締切直前はセッションの予約が取れなかったり、Moodle での提出がスムーズにできないことがあります。

余裕をもって、計画的に学習に取り組んでください。

### 《注意!》

1. ELC から皆さんにポイントの進捗状況や学習結果を通知することはできません。各自で管理し記録してください。
2. Moodle の登録は絶対に解除しないでください。学習済みのポイントが消えてしまいます。
3. 提出物に不備等がある場合は Moodle のコメント欄でお知らせします。書き直して期限内に再提出してください。
4. News review やエッセイにおいて、学問的倫理に反する剽窃・盗用(plagiarism)をしてはいけません。ネット上のエッセイや他人のエッセイを提出した場合は無効となります。内容は一つ一つ確認しています。

English Learning Center (ELC) 英語学習支援センター 研究講義棟 304 室  
開室時間: 春・秋学期 平日 10:00~17:00  
E-mail: [tufs-elc@tufts.ac.jp](mailto:tufs-elc@tufts.ac.jp) <https://wp.tufts.ac.jp/elc/students/>